



2016 年度 東北地理学会 春季学術大会

プログラム

1. 期 日 2016年5月14日(土)～15日(日)
2. 会 場 宮城教育大学2号館(〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149)
3. 日 程

5月14日(土)

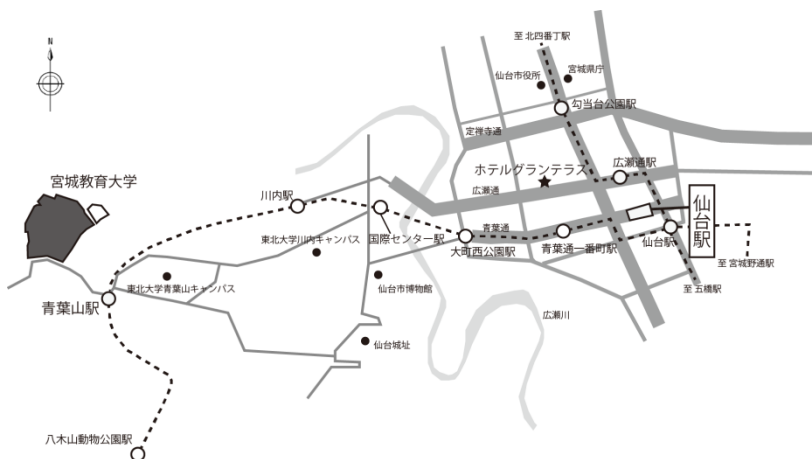
| | | | | | |
|--------------|--------------|-----------------|---------------|--------------|--------------|
| 第1会場 (2階) | 9:00～ 自然 | 評議会 (1階第3会場) | 13:00～ 自然 | 14:00～ 共通 | 16:00～ 総会 |
| 第2会場 (2階) | 9:00～ 人文① | | 13:00～ 人文① | | |
| 第3会場 (1階) | 9:00～ 人文② | | 13:30～ 人文② | | |

5月15日(日)

| | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 第1会場 (2階) | 9:30～ 自然 | 13:00～ 共通 |
| 第2会場 (2階) | 9:00～ 人文① | |
| 第3会場 (1階) | 9:00～ 人文② | |

4. 懇親会 日時 5月14日(土) 18:30から
会場 ホテルグランテラス仙台国分町10階(青葉通一番町駅北1出口より徒歩約6分)
会費 5,000円(学生・院生 2,000円)

5. 会場の略地図



仙台駅より地下鉄東西線「八木山動物公園」行き乗車、「青葉山」駅下車(乗車時間9分、片道250円)
青葉山駅「北1出口」から大学正門まで徒歩約7分

6. 昼食

5月15日(日)は大学内食堂が休業しておりますので、昼食はご持参いただくか、学会事務局が手配します弁当を事前にお申し込みください(14日は食堂が営業しております)。お申込みは住所、氏名(所属)、個数を明記し、メールにて事務局(tgajim@gmail.com)に5月11日までにご連絡ください。

5月14日(土) **第1会場 自然・共通分野** 自然 9:00~13:28 共通 13:28~15:52

発表+討論時間 S:12+8分、L:20+8分 使用機器 p:プロジェクタ *:口頭発表者

- 1-01 09:00 Lp 綿貫 静香* (東北大・院)・大月 義徳 (東北大): 新潟県東頸城丘陵における地すべり移動体の地質構造と運動過程
- 1-02 09:28 Sp 山本 憲志郎 (中央学院大): 河床礫のc軸長、a-b面の大きさなどとインブリケーションとの関係
- 1-03 09:48 Sp 小岩 直人* (弘前大)・小野 映介 (新潟大)・高橋 未央 (弘前大・非)・川村 徹 (弘前大・院): 数値標高モデル (DEM) を用いた To-a ラハールによる米代川沿いの低位段丘面に関する検討
- 1-04 10:08 Sp 高橋 直也 (東北大・院): 2014年長野県北部の地震の鉛直変位量分布に基づく神城断層の活動性
- 1-05 10:28 Sp 伊藤 晶文* (山形大)・小岩 直人 (弘前大): DEM および SfM 処理による DSM を用いた 2011年東北地方太平洋沖地震津波後の海浜地形変化の検討—宮城県気仙沼市赤崎海岸の事例—
- 1-06 10:48 Lp 古市 剛久* (サンシャインコースト大)・ロバート ワッソン (シンガポール国立大)・タンテイ (ミャンマー林業省)・チョーチョーウー (ミャンマー農業灌漑省): ミャンマー中東部シャン高原アッパーバラー川流域における土砂流出及び流量のパターン
- 1-07 11:16 Sp 八木 浩司* (山形大)・若井 明彦 (群馬大)・山崎 新太郎 (北見工業大)・檜垣 大助 (弘前大): 2015年ネパール・ゴルカ地震によるランタンにおける雪崩・岩屑雪崩
- <昼休み 11:36~13:00> <評議会 11:45~13:00>
- 1-08 13:00 Lp 相原 淳一* (東北歴史博物館)・高橋 守克 (元多賀城市文化財課)・柳澤 和明 (東北歴史博物館): 貞観津波における砂押川中流浸水域に関する検討—東日本大震災津波浸水域との比較から—
- 1-09 13:28 Lp 谷口 宏充* (東北大・名誉)・菅原 大助 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)・田中 倫久 (アジア航測): 平成三陸大津波による被災と災害脆弱性—宮城県における人命損失を例に—
- 1-10 14:00 Lp 瀬戸 真之* (福島大)・田村 俊和 (東北大・名誉)・岩船 昌起 (鹿児島大): 岩手県山田町における防潮堤の破壊と地形配置との関係—山田町津波災害関連調査報告 (1)
- 1-11 14:28 Lp 岩船 昌起* (鹿児島大)・瀬戸 真之 (福島大)・田村 俊和 (東北大・名誉): 歩走行実験に基づく「立ち退き避難」における地形条件と避難者の体力との関係—山田町津波災害関連調査報告 (2)
- 1-12 14:56 Lp 阿部 隆 (東北大・院): 東日本大震災による死亡・行方不明者の分布と密度—山田町津波災害関連調査報告 (3) —

1-13 15:24 Lp 田村 俊和* (東北大・名誉)・瀬戸 真之 (福島大) : 三陸海岸船越付近の山麓緩斜面-山田町津波災害関連調査報告 (4) -

<総会・熊本地震特別報告 16:00~17:30>

<懇親会 18:30~20:30>

5月14日(土) **第2会場 人文分野①** 09:00~13:56

発表+討論時間 S:12+8分、L:20+8分 使用機器 p:プロジェクト *:口頭発表者

2-01 09:00 Lp 駒木野 智寛 : 縄文時代の東北地方における大型住居址の研究

2-02 09:28 Sp 岩鼻 通明 (山形大) : 「西の伊勢参り・東の奥参り」は歴史地理学的真正性を有するか?

2-03 09:48 Sp 村山 良之* (山形大)・高橋基泰 (愛媛大) : 近世上田領上塩尻村の人口-天保凶作期に注目して-

2-04 10:08 Lp 遠城 明雄 (九州大) : 明治期の仙台市における遊郭移転問題をめぐって

2-05 10:36 Lp 金安 岩男 (新宿自治創造研究所) : 「御進發御供 先觸」の意味-一枚の古文書が語るもの-

2-06 11:04 Lp 松山 薫 (東北公益文科大) : 石原莞爾と「日輪講堂」-満州から庄内砂丘へ-

<昼休み 11:32~13:00> <評議会 11:45~13:00>

2-07 13:00 Lp 元木 靖 : 日本における稲作観の変遷について (概報)

2-08 13:28 Lp 遠藤 尚 (高知大) : 中部ジャワ農村部における世帯の燃料と薪の利用状況

<総会・熊本地震特別報告 16:00~17:30>

<懇親会 18:30~20:30>

5月14日(土) **第3会場 人文分野②** 09:00~14:26

発表+討論時間 S:12+8分、L:20+8分 使用機器 p:プロジェクト *:口頭発表者

3-01 09:00 Lp 杉浦 直 (岩手大・非) : シアトル・パイオニアスクエア-第2報 都市計画思想と諸プロジェクト-

3-02 09:28 Lp 中村 千夏 (山形大・院) : まちづくりに対する社会的意識とその変化 - 東北6県の新聞記事の分析を通して -

3-03 09:56 Lp 西原 純* (静岡大)・中澤 未来 (長野市役所) : 浜松市のまちづくりにおける行政とNPOとの協働のあり方

3-04 10:24 Lp 宮崎 貴行*・(東北大・院)・高世 祐基 (東北大・院)・吉田 雄斗 (東北大・院)・関根 良平 (東北大)・磯田 弦 (東北大) : 仙台における駐車場の立地と駐車料金

3-05 10:52 Sp 関根 良平* (東北大)・後藤 弘人 (元東北大・学) : 仙台中心市街地における駐輪の特徴と行政の対応

< 昼休み 11:12~13:30 > < 評議会 11:45~13:00 >

3-06 13:30 Lp 櫛引 素夫 (青森大) : 青森市におけるコンパクトシティ政策と郊外団地の関係性ー幸畑団地の現状

3-07 13:58 Lp 野々山 和宏 (弓削商船高等専門学校) : 東日本大震災の教訓からみた「新たな東北圏広域地方計画」

< 総会・熊本地震特別報告 16:00~17:30 >

< 懇親会 18:30~20:30 >

5月15日(日) **第1会場 自然・共通分野** 自然 9:30~11:46 共通 13:00~15:32

発表+討論時間 S:12+8分、L:20+8分 使用機器 p:プロジェクタ *:口頭発表者

- 1-14 09:30 Lp 吉田 明弘* (鹿児島大)・川幡 穂高 (東京大)・羽生 淳子 (総合地球環境学研究所) :
北海道内浦湾海底コアの花粉分析データによる完新世中期以降の気候変動と人間活動
- 1-15 09:58 Sp 奥野 充* (福岡大)・Agung Harijoko・I Wayan Warmada (ガジャ・マダ大)・渡邊 公一
郎 (九州大)・中村 俊夫 (名古屋大)・田口 幸洋 (福岡大)・小林 哲夫 (鹿児島大・
名誉) : 火山地形から見たブヤン・ブラタンカルデラ (インドネシア・バリ島) の後
カルデラ火山の噴火史
- 1-16 10:18 Lp 北村 繁* (弘前学院大)・小田 寛貴 (名古屋大)・伊藤 伸幸 (名古屋大) : イロパング
カルデラ 4~6 世紀噴火の高精度放射性炭素年代測定の試み
- 1-17 10:46 Sp 佐々木 明彦* (信州大)・鈴木 啓助 (信州大) : 乗鞍岳東斜面における気温の通年観測
- 1-18 11:06 Sp 大堀 真輝 (宮城教育大・院) : ニホンジカによるスギ剥皮様式と微地形との対応関係
~ 牡鹿半島桃浦地区のスギ植林地を例に~
- 1-19 11:26 Sp 阿子島 功 (山形大・名誉) : 史跡保存管理計画における地形分類図の意義

<昼休み 11:46~13:00>

- 1-20 13:00 Sp 手代木 功基* (地球研)・藤岡 悠一郎 (東北大)・飯田 義彦 (国連大) : 安曇川上流域
におけるトチノキ巨木の分布とその規定要因
- 1-21 13:20 Sp 藤岡 悠一郎 (東北大) : 歴史の記憶装置としての農地林—ナミビア北部における樹木
と人々との関係に関する一考察
- 1-22 13:40 Lp 三浦 修 : 岩見沢市栗沢町の開拓散村にみられる家屋方位 — 富山県砺波からの入植集
団が再現した出身地の集落景観 (2) —
- 1-23 14:08 Lp 磯田 弦 (東北大) : 議員一人当たり有権者数が同一ならば平等なのか?
- 1-24 14:36 Lp 米地 文夫 (ハーナムキヤ景観研究所) : 童話集『注文の多い料理店』の地理的舞臺に
潜ませた反戦童話—「鳥の北斗七星」・「月夜のでんしんばしら」に賢治のメッセージ
を探る—
- 1-25 15:04 L 今野 修平 (元大阪産業大) : 石川栄耀著「国土計画 —生活圏の設計—」河出書房科
学新書 38 (S17 年刊) を読む

5月15日(日) **第2会場 人文分野①** 09:00~11:32

発表+討論時間 S:12+8分、L:20+8分 使用機器 p:プロジェクタ *:口頭発表者

- 2-09 09:00 Lp 平野 悠 : 大都市都心地域における子どもの放課後生活の特徴と規定要因の考察

- 2-10 09:28 Lp 山田 浩久* (山形大)・川尻 陽太 (近畿日本ツーリスト東北) : 山形県蔵王温泉街の観光動向と今後の展開
- 2-11 09:56 Sp 畠山 友花* (株式会社 高速)・岩動 志乃夫 (東北学院大) : 青森県八戸市における銭湯利用の変化と観光資源化への取り組み
- 2-12 10:16 Lp 堀本 雅章 (法政大) : 沖縄県竹富町鳩間島における学校存続と「瑠璃の島」放映後の観光地化と島民意識
- 2-13 10:44 Lp 鈴木 文平* (宮城教育大・院)・今村 なつき (宮城教育大・院)・佐藤 健人 (仙台市立上杉山通り小)・小金澤 孝昭 (宮城教育大) : 人口減少地域での集落維持機能～西会津町を事例に～
- 2-14 11:12 Sp 小金澤 孝昭* (宮城教育大)・鈴木 文平 (宮城教育大・院)・菅野 翔太 (元宮城教育大・学) : 人口減少地域での買い物支援システムの展開～西会津町を事例に～

5月15日(日) **第3会場 人文分野②** 09:00～11:48

発表+討論時間 S:12+8分、L:20+8分 使用機器 p:プロジェクタ * :口頭発表者

- 3-08 09:00 Lp 佐々木 達 (札幌学院大) : 対外直接投資の地域性と日本経済の構造変化
- 3-09 09:28 Lp 高世 祐基* (東北大・院)・磯田 弦 (東北大)・関根 良平 (東北大) : 東日本大震災の被災地企業における経済的復興の動向-「震災復興企業実態調査」2012年～2015年の結果より-
- 3-10 09:56 Lp 卯田 卓矢* (名桜大)・松井 圭介 (筑波大) : 茨城県常総市におけるフィルムコミッション事業の展開と地域住民の協力関係ー民間施設のロケ地提供に注目してー
- 3-11 10:24 Lp 山田 晴通* (東京経済大)・吉田 達 (東京経済大) : 日本におけるコミュニティ放送局普及過程の地域的差異とその背景
- 3-12 10:52 Lp 駒木 伸比古 (愛知大) : 越境地域政策の視点に基づく大型店立地調整とその現状ー九州地方を事例として
- 3-13 11:20 Lp 山口 泰史* (東北公益文科大)・江崎 雄治 (専修大)・松山 薫 (東北公益文科大) : 山形県庄内地域における若者の地元定着に関する保護者世代の意識ー高校3年生の子どもを持つ保護者へのアンケート調査からー